



第7回

関西六大学合唱演奏会

第7回 関西六大学合唱演奏会

1980.11.3(月) 大阪フェスティバルホール

主催 関西六大学合唱連盟
後援 関西合唱連盟

御挨拶

皆様、今宵はようこそ私共の演奏会にお越し下さいました。

回を重ねることようやく7回。これは私達にとりまして、六連が一つの周期を終え、新たな出発点にたつものと考えます。その意味で、今回、地元関西で広く御活躍されています浅井敬壹氏に合同指揮をお願い出来ましたことは、非常な幸運であると思っております。

今宵、音楽に対して真摯であろうとして来た私達の情熱を少しでも感じ取っていただければ幸いです。

最後にこの演奏会がここまで成長してこられたのも、ひとえに御来場の皆様や関係諸氏の御支援の賜物と存じます。一同ここに厚く御礼を申し上げるとともに、尚一層の御支援御鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

(関西六大学合唱連盟)

男声合唱の迫力

昭和5年に関西学生合唱連盟というのが発足した。それは、旧制の所謂大学・高・専校の男声合唱団だけで結成されたものだが、当時はミッション系女子学園にはごく少数の合唱グループはあったものの、勿論相互間の連絡などはなく、又対外的な活動とでもしていなかった。このような組織には加入するに至ってはいなかった。そのように、学生合唱は先ず男声合唱団によって唱い始められたのです。私の記憶では、その最盛期には京阪神在の、ほとんど全部といってもよい35~36校が加盟していたことを誇りに思っていたのです。

ですから、今日隆盛を極めていくわが合唱界の発達は、学生合唱によって展開されたといっても過言ではないのです。それで現在わが関西合唱連盟傘下にある大学合唱団は全部で88団体にのぼっているのですが、その中の27男声合唱陣の代表として登場しているのがこの関西六連に外ならないのです。

元来、一般に合同演奏というのは、多分に交歓の意向をはらむ傾きを感じるのですが、六連の場合にあっては、かたがた関西学生合唱其他の演奏水準を高めるための厳しい道場でもあることを目標にしてほしいと願うのです。それに付き、昨年度の演奏会に出席して意を強くしたのは、各校がそれぞれに編成を大きく充実させ、それに伴ってその演奏内容も一段の進展を披露したことでしたが、これは、ひとえに六連の企画が合唱界の注目を集め、かつそれが単に合唱フェスティバル的な行事に終始しない演奏意欲の表示にあったことが銘記されたからだと思うのです。

今宵この大ステージにこだまする迫りに満ちた男声合唱の各ステージにつづいて最後を飾るにふさわしいショスタコーヴィチの詩曲は偉才浅井敬壹氏の閃鋭な指揮によって、最もナウなというか、現世的な響きの渦が満堂に巻き起るであろうことを、祝辞に寄せて期待するものです。

長井 齊
関西合唱連盟会長

それぞれに伝統と実力を誇る六大学の男声合唱団が、一堂に会する関西六連演奏会、おめでとう。今年は第七回、文字通りラッキーセブンですね。

甲南グリーのブラムスは、混声の曲を、どのように男声で処理されるかが興味深いし、関大グリーと同志社グリーの多田武彦は、大学グリーの十八番もの。立命館メンネルの南弘明が、フランスの詩を男声合唱にしたというのがユニークです。関学グリーは、伝統の黒人霊歌を、昔とはひと味違う唱法で表現することでしょう。阪大男声の三木稔は、いまや男声合唱曲のスタンダード・ナンバー。20年近くも以前に書かれた「レクイエム」を、いかに現在に生かし得るかが焦点。

今年の六連の「目玉商品」は、何といっても浅井敬壹先生による合同合唱でしょう。彼のお得意のショスタコーヴィチを、男声合唱で演奏するとどうなるか。彼自身も、男声の指揮は久しぶりだと思うし、混声の「十の詩曲」とは、また別の、新鮮な音楽が聴けることを期待しています。

日下部 吉彦

関西合唱連盟理事長・音楽評論家

関西が合唱のメッカとして長い伝統を保って来たのは大学グリーと教会音楽だろう。

昨年西ドイツの北、私の息子の勤務する小都市で1ヶ月余り滞在し、一般アマチュア合唱団の実状をさぐってみた。意外に思ったことは大学も、一般市民の合唱団も断然男声合唱が多い。その最たるものゾーリングンヴッパーホフ。京阪神仲良く二校宛、夫々古い伝統を持ち、全日本合唱界に実に多くの合唱指導者を出しており、今宵のこのステージに乗る数百名の内からも必ずや逸才が数多く生れることだろう。

この文化の日にふさわしい大学男声合唱の祭典、なつかしい曲、口マン溢れる曲、詩情豊かな曲、胸に強くせまってくる曲、広いホール四周にはりめぐらされた絵巻物を見る観。殊にショスタコーヴィチの「十の詩曲」はかつて浅井敬壹率いる京都工コーの見事な胸のすく様な演奏を聞いているだけに今宵の真打にはうってつけのステージと期待している。

中村 仁策

兵庫県合唱連盟理事長



第7回関西六大学合唱連盟定期演奏会の開催されますことを、心より御祝い申し上げます。

東京と関西と距離的には離れておりますが、同じ男声合唱を愛する者にとって、貴連盟の音楽にとりくむ姿勢には、強いライバル意識さえ感じさせられます。

それぞれのカラーを持った六つの団体が一堂に会し、日頃の厳しい練習の成果を交換しあうこの演奏会が、今後の大学合唱界の実力向上に、ひいては日本の合唱界に大きな貢献をもたらすであろうことを信じて疑いません。

複数の団体が協力しあって、一つの演奏会を成功させるということには、非常に多くの困難をはらんでいと思います。しかし、我々若人の情熱でそれら幾多もの困難を乗り越えた時、そこには素晴らしいハーモニーと、歌うことの喜びがあるのです。同じ合唱を愛する者にとって、これ以上の喜びはないと思います。

今宵の演奏会において、皆様は歌うことの喜びにつつまれますことを確信いたしております。

年々アマチュア合唱団の技術が向上するなかで、大学の合唱団体の立場というもの、非常に重要になってきていると思います。これからは真摯な姿勢で合唱にとりくみ、アマチュア合唱団の先頭に立って、日本の合唱界のために、前進と向上をめざして互いに努力していこうではありませんか。

最後に、両連盟及び所属各合唱団の、より一層の交流と親睦を御願いと共、本日の演奏会の御成功と、今後のより一層の御発展を御祈り申し上げます。

東京六大学合唱連盟

第7回関西六大学合唱演奏会を迎えられる皆様に心よりお祝い申し上げます。7回目ともなりますと、この演奏会も関西大学合唱界の一大イベントとして定着し、楽しみにしている人も多くなって来たのではないのでしょうか。私達の仲間の二校が加わっていることもあり、これから先、10年20年……と発展されることを期待しております。

私達、四連でもそうですが、何校かによる合同の演奏会というものには各団体の定期演奏会とはまた一味違った良さがあります。演奏する学生の側から見てみると、同じ目標を共有している者同志のみが持ちうるいい意味でのライバル意識とそこから生まれる緊張感が、日頃のきびしい練習の成果を十分発揮させてくれる、という点があります。そして忘れてはならないのは、一団体だけの活動ばかりですと時として自己満足のみになり、自分たちもそれに気づかないということがしばしばありますが、合同演奏会の舞台はそれを未然に防いでくれる良い機会だということです。観客の側から見てみましても、違った伝統と違った個性をもった団体の演奏を一度に聴けるといのは、年に何度もありませんし、“次はどんな団体のどんな演奏だろうか”と期待しながら座っているのも楽しいことだろうと思います。

大学の合唱団は、学生であるがゆえの制約が多くあります。学業とクラブとの両立、毎年4年生が卒業し新入生が加入するという新陳代謝等、それらを乗り越えるには、大変な努力がありますが、それを支えてくれるのは、音楽への情熱と意欲だと思います。六連の皆様それぞれこの演奏会のために、一日一日積み重ねの厳しい練習をされてきたことだろうと思います。今宵、皆様は練習の成果を十分発揮され、情熱と意欲にあふれる歌声がフェスティバルホールいっぱいに広がるすばらしい演奏会となられますことを心よりお祈り致しております。

東西四大学合唱連盟

エール交歓

甲南大学
関西大学
立命館大学
関西学院大学
大阪大学
同志社大学

第1部

甲南大学グリークラブ

ZIGEUNERLIEDER (ジプシーの歌)

- | | | |
|--------|------------------------------------|--------------------|
| Nr. 1 | He, Zigeuner, greife in die Saiten | |
| Nr. 2 | Hochge türmte Rima-flut | 作曲 Johannes Brahms |
| Nr. 3 | Wißt ihr, wann mein Kindchen | 指揮 加島 進 |
| Nr. 4 | Lieber Gott, du weißt | |
| Nr. 5 | Brauner Bursche führt zum Tanze | 独唱 清水 光彦 |
| Nr. 6 | Röslein dreie in der Reihe | 伴奏 森本 恵子 |
| Nr. 7 | Kommt dir manchmal in den Sinn | |
| Nr. 11 | Rote Abendwolken ziehn | |

関西大学グリークラブ

男声合唱組曲『吹雪の街を』

- | | |
|------------|----------|
| I. 忍 路 | 作詩 伊藤 整 |
| II. また月夜 | 作曲 多田 武彦 |
| III. 夏になれば | 指揮 松原 幹治 |
| IV. 秋の恋びと | |
| V. 夜の霞 | |
| VI. 吹雪の街を | |

立命館大学メンネルコール

月下の一群 フランスの詩による男声合唱曲集

- | | | |
|----------------|-----------------|------------|
| 1. 小曲 | フィリップス・シャヴァネックス | 作曲 南 弘 明 |
| 2. 輪踊り | ポール・フォール | 訳詩 堀口 大 学 |
| 3. 人の言ふことを信じるな | フランシス・ジャム | 指揮 緒 方 秀 政 |
| 4. 海よ(催眠歌) | アンドレ・スピール | 伴奏 山 本 篤 子 |
| 5. 秋の歌 | ポール・ヴェルレーヌ | |

Intermission

第2部

関西学院グリークラブ

Negro Spirituals

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| 1. Ain'-a That Good News! | 指揮 神田 裕史 |
| 2. Were You There ? | |
| 3. If I Got My Ticket, Can I Ride ? | |
| 4. Nobody Knows De Trouble I See | |
| 5. Didn't My Lord Deliver Daniel | |

大阪大学男声合唱団

男声合唱と二台のピアノのための「レクイエム」より

- | | |
|------|----------------------|
| 第一楽章 | 作曲 三 木 稔 |
| 第二楽章 | 指揮 平 松 正 嗣 |
| 第三楽章 | 伴奏 羽 田 規 子
中西 利果子 |

同志社グリークラブ

男声合唱組曲「雪と花火」

- | | |
|-----------|------------|
| I. 片恋 | 作詩 北 原 白 秋 |
| II. 彼岸花 | 作曲 多 田 武 彦 |
| III. 芥子の葉 | 指揮 池 尻 隆 弘 |
| IV. 花火 | |

第3部

合同演奏

「十の詩曲」より

- | | |
|----------|-------------------|
| ●雄々しく進もう | 作詞 安 田 二 郎 |
| ●死刑の戦士 | 作曲 ティムトリ・ショスタコヴィチ |
| ●鎮魂歌 | 編曲 福 永 陽 一 郎 |
| ●歌 | 指揮 浅 井 敬 壹 |

甲南
みはるかす
日にひかり
わかうどの
この学舎

茅渚の海
雨にけむり
夢をさそう

作詩・寿岳 文章
作曲・信時 潔

甲南学園歌



自然の秀麗 人の親和
たぐいなき 此の学園
我等立つ 人生の曙に
燦たる理想を 仰ぎつつ
学ふは一途 純正の
若き心に 讃えなん
関西大学 関西大学
関西大学 長き歴史

関西大学学歌

作詩 服部 嘉香
作曲 山田 耕作

大阪大学学生歌

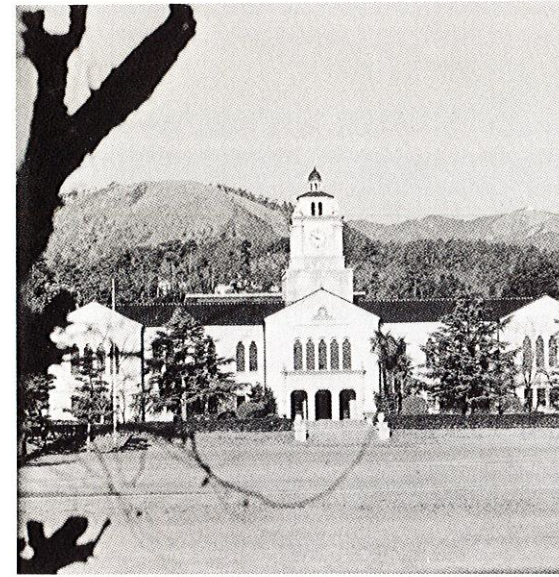
生駒の嶺に 朝影さして
緑風さやけき 銀杏の木蔭
若きいのちは 力あふれて
歌ぞおほらに 望みはるけし
叡智の泉 掬みてつきせず
ほこりあり 真理の岡辺

立山澄夫 作詞

OLD KWANSEI

編曲 林雄一郎

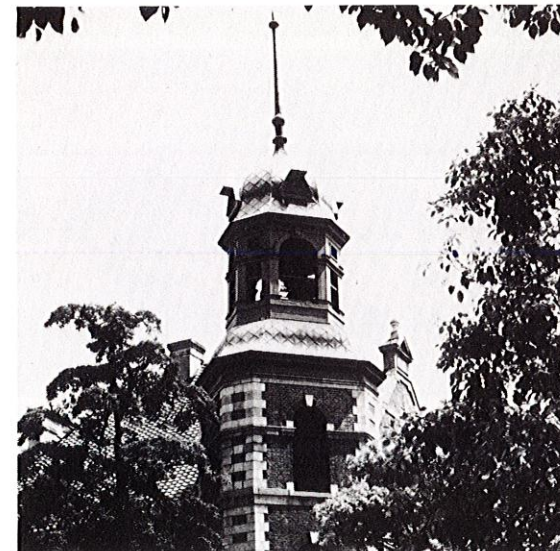
Tune ev'ry heart and ev'ry voice,
Throw ev'ry care away;
Let all with one accord rejoice,
In praise of Old Kwansai;
In praise of Kwansai Gakuin,
In praise of Old Kwansai,
Her sons will give, while they shall live,
Banzai, Banzai, Kwansai !



DOSHISHA COLLEGE SONG

作詞 W.M.Vories
作曲 Carl Wilhelm

One purpose Doshisha, thy name
Doth signify one lofty aim,
To train thy sons in heart and hand
To live for God and Native Land.
Dear Alma Mater sons of thine
Shall be as branches to the vine,
Tho' through the world we wander far and wide,
Still in our hearts thy precepts shall abide.

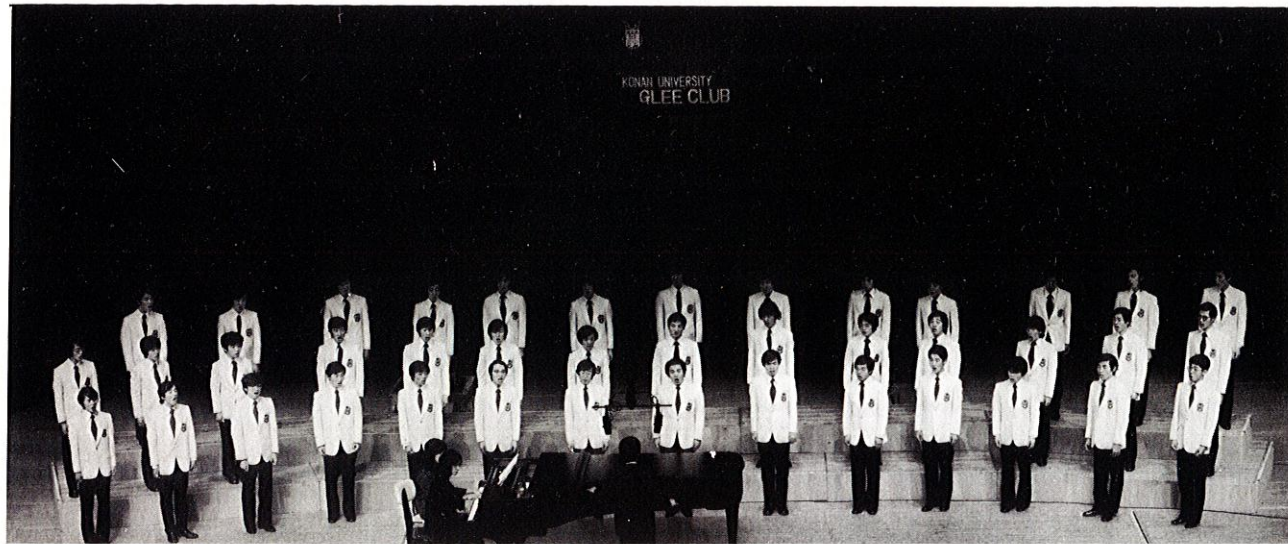


立命館大学校歌

赤き血汐胸に満ちて
若人真理の泉を汲みつ
仰げば比叡 千古の緑
俯す眼に清しや 加茂の流れの
鏡もとうとし 天の命名
見よ 我が母校

作詩 明本 京静
作曲 近衛 秀麿

立命 立命



今晚は！ 今宵は関西六大学合唱演奏会におこし頂きありがとうございます。

今年もまた緑なす六甲のふもと、岡本より総勢50余名の甲南大学グリークラブは、このフェスティバルホールにやってきました。毎年部員不足で困ってはいるのですが、昨年・今年と多くの新入生が入部し、その悩みも解消されつつあります。しかしながら他の五大学に比べ、顔では勝っても人数で劣っております。それゆえ、他の五大学から「甲南大学は軟弱じゃのう」などと言われつづけております。そこで今宵は、その軟弱さを打ち砕くべく鉄のカーテンに鎖された、夏の後期合宿を紹介しましょう。

夏の後期合宿、今年は9月2日～7日の間、明石の青少年野外活動センターで行われました。

午前6時30分〔朝早く全員を起す係〕の者が「はよ、起きんかえ、いつまで寝とんねん」と、やさしく吠え立てるのです。そこで私も（書いてる人）「うるさいの～もう起きとるわ！」と。ラジオ体操の後、朝食、なんと御飯・みそ汁・のり・生たまご、という質素な食事なのです。8時30分よりパート練習開始。では、夫々のパート練習を覗いてみましょう。

まずは、高音部を支える（ぶらさがるは禁句）トップテナーから。クラブではもっともシビアなパートです。どうやら数人の者が立たされて特訓をうけています。あ～恐しや。

次は、もっとも平和なセカンドテナー。全員で楽しくやっているようです。平和、平和、しかしこのパートには、ハゲ人が多い（クラブの恥部）。最も声量あるパートこと野獣バリトン、どうやら半音進行の泥沼に足を突っこんでいくようです。最後に4年生が主力のベース、なんと声が聞こえてきません。戸を開けてみると、下級生は寝ています。上級生はトランプ、問い正してみると「ベースはアンサンブルで音をとるのじゃ～」と。

とまあ、これで我が甲南が軟弱でないのがわかりましたでしょうか。？～わかるかえ。（影の声）

それでは、今宵トップを切って歌います甲南大学グリークラブの甲南トーンをお聞き下さい。

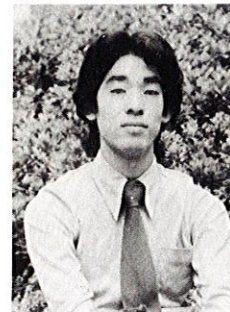
ZIGEUNERLIEDER
(ジプシーの歌)

ドイツ・ロマン派の作曲家——と言えば、シューベルト、シューマン、マーラー、メンデルスゾーン、ブルックナーなど多くの巨星がひしめきあいますが、いわゆるロマン派音楽の流れの中で、ただ一人古典的伝統を守り続けていたのがヨハンネス・ブラームス（Johannes Brahms：1833～1897）でした。彼の作風は古き良きポリフォニー技法を軸にもち、ドイツ民謡の美しい調べを取り入れ、さらにバロック期の合唱音楽の彩どりをも加えていることに特色を見出すことができますが、それゆえ逆に、彼の音楽が必ずしも万人にもろ手をあげて受け入れられたわけではなく、巨匠リストや巨人ワーグナーをはじめ、和することのできなかつた音楽家も多くいたようです。

「ジプシーの歌」（Zigeunerlieder：作品103）は、1887年ブラームスが54歳の時に書かれた作品で、ウィーンの音楽家連盟により初演されました。本来はソプラノ・アルト・テノール・バスによる四重唱曲で全11曲から成っていますが、同年ブラームス自身の手で編曲され、女声用歌曲としても発表されています。その際、Nr 8、Nr 9、Nr 10の三曲は省かれ、全8曲で仕上げられました。また、その歌詩はブラームスの親しい友人であり、音楽や詩に深い興味と関心を示していたウィーンの商人コンラート（Hugo Conrat）が独語に訳し提供したものです。曲の素材から見て「ハンガリア舞曲」に対抗する声楽曲であると言えませんが、現在我国においては四重唱曲としてより、むしろ合唱曲として深く親しまれています。尚、イシュルで書かれたブラームスの作品112にも4曲「ジプシーの歌」があるのですが、作品の完成年代、根源その他から見て、二つを別のものとして扱われるのが妥当でしょう。

時が1880年代後半から90年代に移ろうとしていた頃、ブラームスの周辺にもあわただしい事がいろいろあったようです。彼の住居で長年、世話をやいてくれたルドウィカ・フォークル女史の死、彼に音楽をたたきこんだ恩師マルクスゼンの死、さらに古くからの音楽家の友人であるポールの死に出合い、それに加えて90年以降は年令の限界による創作力の減退を感じ、大曲の作曲は控えざるをえなくなりました。そうした一連の事情を反映し、その頃と前後してつくられた作品104や作品110の合唱曲やヴァイオリン・ソナタなどは一抹の寂しさをたたえ、ある種の沈んだ影を投げかけています。「ジプシーの歌」は晩秋のブラームスの心情を思いやるのに、また果たして彼が還俗となつたのかを考えるのに、ある意味で試金石たる作品かもしれないと思えるのです。

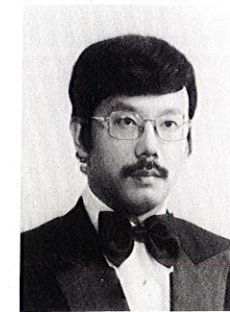
指揮者プロフィール



加島 進

本年1月より第22代学生指揮者として指揮活動始める。練習に対する厳しさに部員一同、絶大な信頼を置く。部員一同彼を呼ぶ「いよ、鬼加島!!」

テノール独唱



清水光彦

大阪音楽大学声楽科卒業
同大学大学院歌劇専攻修了
田原祥一郎、広岡隆正両氏に師事
二期会関西支部準会員
京都オペラグループ所属

ピアノ伴奏



森本恵子

大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業
永井謙、清水淳彦の諸氏に師事
現在、神戸中央合唱団所属、女声合唱団ミルヴォア専属ピアニスト

Fantasticな夜を貴方と……
第28回 甲南大学グリークラブリサイタル

1981年1月11日(日) 開演6:30P.M. 神戸文化大ホール

〈曲目〉 ZIGEUNERLIEDER (ジプシーの歌) *指揮* 大森 栄一
CHAN'TS D'AUVERGNE (オーヴェルニュの歌) 加島 進
薔薇の散策 *伴奏* 岡安 早苗
MESSE SOLENNELLE 森本 恵子
《お問い合わせ先》 TEL.078(922)8688 佐藤 考平

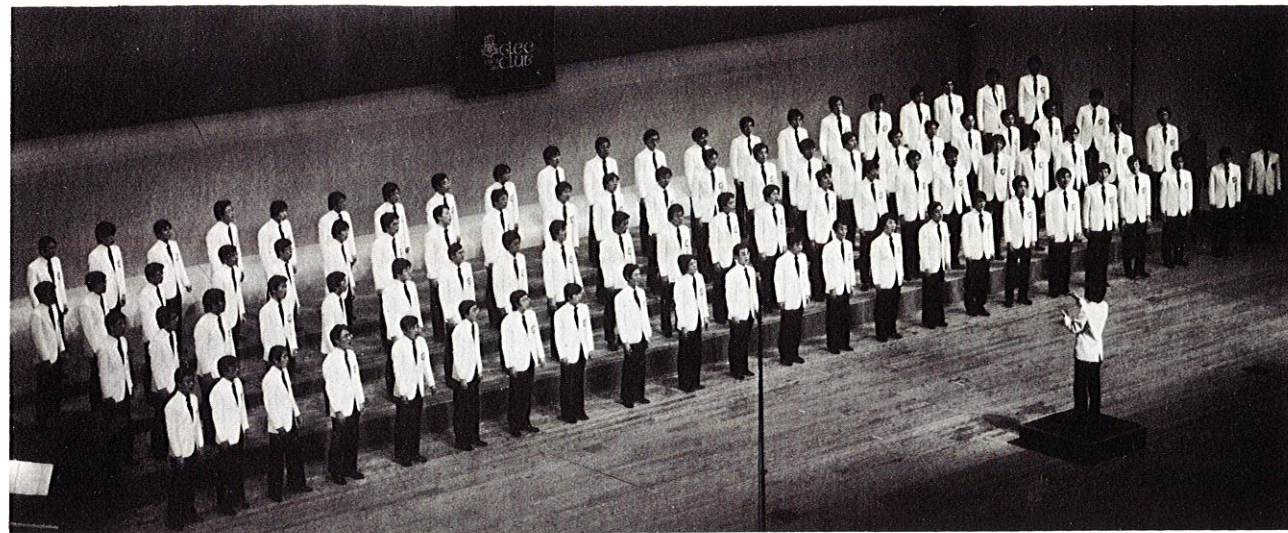


神戸海星女子学院大学グリークラブ
第14回 定期演奏会

〈曲目〉 MISSA in honorem S.S.Sacramenti
からたちの花
P. P. M. より
愛すること

¥400

1980年12月5日(金) P.M.6:00開演 神戸文化中ホール



チヨースノ

終戦直後の混乱期における学園の荒廃と欠乏の中、昭和22年に関西大学挙げて文化の殿堂とすべく起った「関大ルネッサンス」は、運動部全盛であった当時の学生間に、文化部創設の機運を高めました。そして昭和24年5月、千里山にそのうぶ声をあげた関西大学グリークラブは、創部30周年という記念的行事を昨年終え、現在その伝統の重みと責任を感じながら新しいスタートを切りました。4月に40名程の新入部員を迎え、現在約100名の部員が、別名「蒸し風呂」と呼ばれている音楽室で日々の練習に励んでいます。

1年間を振り返ってみると、関大グリーはこんなに沢山の活動をしています。まず春休み中の演奏旅行、そして法政大学アリオンコールとの交歓演奏会、中国短大フラウエンコールとのジョイントコンサート、OB会千里エコーとの交歓演奏会、後期には、この6連そして12月の定期演奏会etc.を主軸として、テレビやラジオ出演、ソフトボール大会、合ハイ、コンパ等、バラエティーに富んでいます。

現在、専任指導者に横田浩和先生、ヴォイストレーナーに坂口尚平先生を置き、また専任指揮者はあえて置かず、昨年の定演で三善晃先生に委嘱しました作品を初演して頂きました東京混声合唱団の常任指揮者田中信昭先生や中国短大の近藤安个先生などの指導を受け、更に大きな飛躍をと部員一同大いに張り切っています。

さて、6連の中であって男くささと荒っぽさを残しているのが関大グリーでありましょう。春の洗礼式や夏合宿の洗礼式を始めとして、バンカラさが十分に発揮されている6連運動会、それに想像を絶する演芸大会や「追いかけ」の儀式etc.初めて見る人達は、そのすさまじさに驚愕せずにはいられないでしょう。ただ「バンカラ」とはバカ騒ぎをするという事でなく、練習と遊びのけじめ、目上の人への礼儀、何事にも妥協を許さない一徹さetc.これらを心にふまえて「関大グリーメンは学生の模範であれ」というのが関大グリーメンのモットーなのです。

私達は殆んどが合唱に関しては素人ですが、歌を愛する気持ちは誰にも負けないつもりです。今宵1人1人が心を込めて歌い上げる「吹雪の街を」が、皆様心にわずかながらでも感動を呼び起こせればこんな嬉しいことはありません。

最後に、創部30周年という記念行事を昨年終え、今年は40周年、50周年にむかって新たな出発を迎える年であり、私達部員一同、これを契機に更に、大きな飛躍をとげるべく、努力を重ねていきたいと思っておりますので、皆様の暖かい御支援と御批判を賜りますようお願い致します。

ゴツァンでした。

関西大学グリークラブ
第22回定期演奏会

指揮：近藤安个
松原幹治

- MISSA Mater Patris 作曲 Josquin Des Prez
- 「The New Moon」より 作曲 Sigmund Romberg
- 「吹雪の街を」 作曲 多田武彦
- 「今でも…ローセキは魔法の杖」 作曲 遠藤雅夫

1980年12月14日(日)開場6:00
開演6:30
於大阪フェスティバルホール
¥600

〈お問い合わせ〉 田辺 ☎(06) 573-5829

男声合唱組曲「吹雪の街を」

この組曲は、小樽商科大学グリークラブの委嘱により、昭和54年2月19日に完成した。

この組曲について作曲者は次の様に語っている(抜粋)。「……小樽で青春の貴重な時期を送るグリークラブの諸君が初演するのだから、出来ることなら先輩の伊藤整先生の詩で組曲をまとめることが出来れば、と思い、もう一度詩集「雪明りの路」をはじめからゆっくりと噛みしめながら読んでいった。この詩集には、もう一つのすばらしい流れがあった。多くの男性が若いころ経験するあの淡い青春の感傷と心の痛みが、ほのぼのと綴られていた。……」

三月の北海道演奏旅行の際に、この組曲の事を聞き、光栄にも譲っていただく事が出来た。歌い込むにつれて、三月に見た北海道の雪や緑が胸の中で甦り、輝いて来るようであった。この詩と曲のもつ抒情性を、しっかりと歌い上げたい次第である。

尚、この場をお借りして、快くこの組曲を譲って下さった小樽商科大学グリークラブ、並びにOBの方々に厚く感謝いたします。

組曲「吹雪の街を」
作詩 伊藤 整

I 忍路
谷にそうて
枯れた林の傍をのめるやうに直滑降してから
僕たちは雪を蹴立てて
次ぎつぎにjumping stopした。
そして目の下に
吹雪の忍路の村を覗いた。
また暑い八月には
紺の海を 小舟に帆を張って
まっしぐらに
静かな忍路の湾へり入れた。
月夜にはよく足駄がけで歩いて通った。
忍路は蘭島から峠を越したところ
僕の村からも帆走出来るところ。
そこに頬のあはい まなざしの佳い人があって
浜風のなでしこのやうであったが。

II また月夜
この月のひかりの中なら
どこまでも知らずに歩いて行くだらう。
ああ私の手や長い草に
燐のやうに反射してゐる やはらかい光。
私ひとりではないやうな。
誰かと歩いてゆくやうな明るい路
あんまり美しいので
手にとって見てみたいひかり。
こんな月のひかりの中で逢ったら
彼女はなんにも言はないで
私についてくるだらう。
二人が嘘をついてみたことがよくわかるだらう。

III 夏になれば
夏になれば みな浴衣で涼み
川すぢの祭には 華やかな灯がつく
あそこ家にあて
なにが寂しいときも 夜ねいる蒲団の襟にも
お使にあの坂路を下るときも
あなた自らさへ気づかずにつくる
あの笑顔の幸福さをなくさないやうに。
いつも鳩のやうに胸ふくらませて、

たまさが街で逢へば
何となく笑まじげに挨拶する、あの素直な美しさを
生涯失はないやうに。
私はそれのみのために、
嫁く日になつても
母となつてまでもの
あなたを 心から祝福しよう。
街では誰もありがちな事だが
この世を私もしんじるために
あなたの笑顔にだけは不幸がうつらないやうに。

IV 秋の恋びと
木の葉はおしなべて散ってしまった。
秋はいたる所に
つめたい異人の踵を弱かしてゐる。
瓜ざね顔の まつ毛の黒い
もの言はぬ恋びとよ。
お前はかすかすの思ひを燃やして
毎日 だまつて
私と人知れぬ目を交す約束を忘れはしないが
ああお前はあの白い手を
何時になったら私へさしのばすの。
秋はすっかり木の葉を落して
明日にも冬が海を鳴らしてやって来るだらうに
お前はあの思ひを
何時になったら私に語るのだらう。

V 夜の歌
夜目にしろく 糸のやうに降りつむ霰。
屋根に跳ね 木々に觸れ
さうして 凍った道に目立って
外套の壁に積って
ああ さあっと林に吹き入っては鳴り
村を襲った夜の歌。
障子にあかあかと燃え立って映る
燦ばたの大きい肩と糞仕事。
その糞を打つ音 打つ音を消し
屋根を叩いて
霰は糸のやうに降りつんでゐる。
ああ 夜目に白く煙って。

VI 吹雪の街を
歩いて来たよ 吹雪の街を

言ひ出さねば
それで忘れたのだと思つてゐるのか
ゆかりも無かつたといへば
今更泣いても見たいのか。

ああ今宵吹雪が灯にみだれる街。

女心のあやしき
いつかは妻となり 母となるべき身だのに
いづれ別れる若い日なのに
さりげなく言つて見ないか。
その美しい日に思つたことを。
そのまなざしで思つたことを。
ああ響へよもなく慕はしかつた
十九の年に見た乙女。

ああ吹雪はまつ毛の涙となる。

私はいつまでも覚えてゐるのに。
十九の年に見た乙女のまなざしを
私はかうしていつまでも忘れずにゐるのに。

指揮者プロフィール



松原幹治

今日の指揮者に求められる理想像は何か。まず抜きん出た音楽性、それに基づいての雰囲気作り、そこから感じられる情熱そして緻密な練習計画の立案等。これら

全てを兼ね備えつつある彼は名実共に関大の大黒柱である。名古屋出身の彼は関東の先進性と関西のどんくささを持ち、趣味は旅行とか。熱い視線を感じて今日も振る。

第16回 大阪経済大学グリークラブ定期演奏会

〔曲目〕

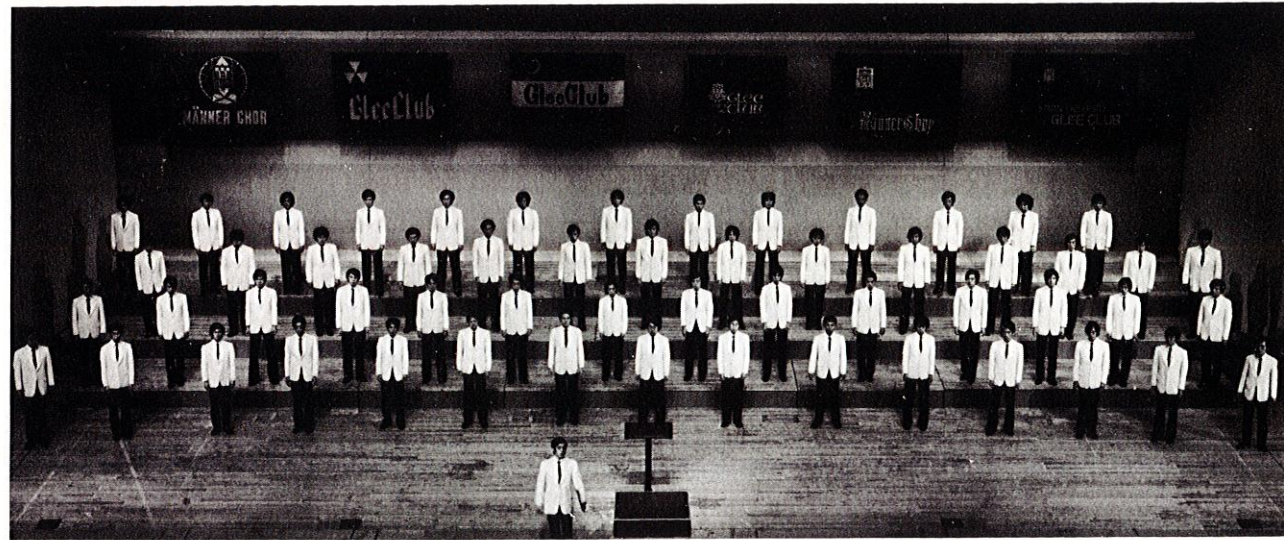
- さすらい
- 荘厳ミサ
- BEATLES NUMBERS より
- 島よ

〔指揮〕

- 細川 維
- 森本 彰人
- 梅原 尚人

入場料 ¥500

1980年12月10日(水) PM6:30開演 ○森の宮ピロティホール



「海にもゆかな、野にもゆかな、帰るべもなき身となりぬ」昨年同じ六連のステージで彼らはこんな歌を歌いました。なぜか男声合唱団に愛唱される曲は、ペシミズムな内容のものが多いように私には思えます。男声合唱団の特長は、一般に言われるように仲間意識の高さにあると言えるでしょうが、その仲間意識が、集団による自己防衛ということにすり変わりがちではないかと私は思います。集団の中で相互のエゴイズムを是認することで、自立した個性を相殺し、自分を瞞すために合唱をする。そんな甘さが彼らにもあるのかもしれませんが、彼らの歌を歌う喜び、合唱をする感動を否定はしませんが、時に感動が感傷と混同し、私小説風の癒着をおこしていることがあるのではないかと感じる時があります。

「メンタルハーモニー」という言葉をよく耳にします。演奏会のパンフレットを作ると必ずと言っていいほどの言葉は使われています。しかし、この言葉の意味を自分に問い直した者が今宵のステージでも何人いるでしょうか。徹底した自分との対峙、又個性を拘束するものは突きはなつ。そうすることに耐えなければ自立した個性は生れないと思います。合唱団という集団についても同じことが言えるはずで、「私たちを支えてきたものはメンタルハーモニーの精神である」確かにりっぱですが、妙にいい子ぶった浅薄な甘さを私は感じるのですが、観念化された一つの概念への執着ほど恐ろしいものはないと思います。やがてその概念自体が一人歩きをはじめるとは思いませんか。

自分を見つめ、自分の現実を知り、頼むもの何一つないその渦中で、矛盾をはらんだパラドキシカルな生き方に耐えることはむずかしいことです。メンネルを一度辞した時から彼らはその現実に入ってゆかなくてはなりません。自分を偽ることのないように、自分に負けないように、そんな思いで私は彼らのステージをいつも見つめてきました。

メンネルコールは今年で34年目を迎えます。長年彼らの活動を見てきた私には、今年はメンネルの歴史の中でモメンタルな意味を持つ年になるのではないかとこの予感があります。12月17日、定期演奏会の最終ステージに彼らは委嘱作品を準備しました。珍らしいことではないのですが、この作品は彼らの問題意識から生まれ、彼らが直接作曲家（広瀬量平）と交渉を重ね生まれたということに、他のグリーンの委嘱とは根本的に異なるものを私は感じます。甘さはありませんが、メンネルの一人一人、純粋で優しい彼らの人となり私には好きです。今宵彼らが歌うフランスの象徴詩も、彼らのそうした心根にこそふさわしいのではないのでしょうか。一味違うステージを私は期待しています。

では、六連と定期演奏会の成功を祈りつつ。

11月3日 一団友

立命館大学メンネルコール 第34回 定期演奏会

- I. COLECCION CORAL ESPAÑOLA 指揮 藤 沢 幸 弘
- II. 月下の一群—フランスの詩による男声合唱曲集— 指揮 浦 山 弘 三
- III. Jagdlieder(狩りの歌) 指揮 柳 歳 一
- IV. 昭和55年度立命館大学メンネルコール 指揮 緒 方 秀 政
委嘱作品(作曲/広瀬量平)※初演※

'80年12月17日(水) 6:30PM開演 京都会館第1ホール
チケット 700円(各プレイガイド絶賛発売中)

「呪われた詩人たち」フランスの象徴主義の詩人たちをこう呼ぶことがあります。詩は本来世の東西を問わず、歌われ、語られるものでした。そうした時代には詩そのものが美であり、詩人と大衆は言葉を媒介に結びついていました。しかし、高踏派の詩作からフランスではそうした詩の持つ意味あいに変化してゆきます。すなわち、詩が詩人にとって内面を物語る手段、自分のあり方を求める手段となったのです。ある日本の現代詩人が酒を飲むと、自分の詩を大声で節回しをつけ歌い上げるといった話を聞いたことがあります。その時、私は読むための詩を書く詩人の痛みのようなものを感じました。フランスの詩は象徴主義の中で黄金期を迎えるのですが、彼らの詩作にはそんな苦悩があったのです。「月下の一群」の詩もそんな詩人たちによって作られました。

「目をひらいている時より目をつむった時の方が、私にはよく物が見える」これは画家のキリコの言葉です。小曲を初めて歌った時、この言葉の意味が実感できたと思えました。よく「自画像は画家の自負心を、肖像画は祈りを表現する」と言われます。「祈り」が何を意味するかという問題はともかく、小曲を歌いながら、もし自分が慕う女性がいれば、その想いを祈りという言葉に託すのもいいなと考えました。象徴詩は難解なものが多いのですが、シャヴァネックスのプリミティブなこの詩は誰にでも親しめるのではないのでしょうか。ピアノの前奏、アカペラのハミング、テナーが歌うテーマ、ハミング、ピアノ。すれちがいさまの芳しい香水の香りのようなエスプリに満ちたプログラムです。

二曲目は軽いシャンソン。ポール・フォールは象徴派の詩人というより語り部と呼んだ方がそぐわしく思えます。中世フランスの吟遊詩人のような明るく翳りのない詩を彼は歌ったのです。

ジャムは堀口大学をはじめ三好達治など日本の多くの詩人たちに親しまれてきましたが、私は彼について多くを知りません。ただ、若い時にアモームという娘と恋をし、むくわれることなく彼女を病気で失ったという逸話を記憶しています。彼女を歌った「悲歌」はフランス詩の中の白眉とも言えるのですが、三曲目のこの詩も「悲歌」の彼の心情から読みとらなくては行けないと私は思っています。「悲歌」どうぞお読みください。

スピールは除きましよう。次はヴェルレーヌです。

この「秋の歌」の持つ苦悶と苦悩が繊細に盛り込まれたたゆたさ、内面性が彼の詩の世界です。ボードレーの「秋の歌」のスプリーン(憂鬱)にきわめて近いのですが、ヴェルレーヌにはもっと優美でそこはかとない甘やかさがあります。曲はピアノの分散和音の中に感情の高まりを準備し全曲を締めくくります。

ファンタム・ファタルという言葉があります。永遠の恋人とても訳せばいいのでしょうか。私は象徴派の詩人たちが自分の内面に求め、詩に託したのはこれだと思っています。異性の恋人を意味するのではなく、求めてやまないもの、ロマンという言葉では取りこぼしてしまいそうな美しい何かをこの言葉は暗示してくれます。象徴派は、本質的には大多数の投票を断念したもの(ヴァレリー)なのだそうですが、歌は違うと思います。私たち一人一人が自分の「ファンタム・ファタル」を詩に託し歌えばいいのです。

「月下の一群」出来ればどうぞ目をつむってお聞きください。

1. 小曲 フィリップ・シカヴァネックス
目を開くと 私には景色が見える
目を閉すと 私にはお前の顔が見える

時の鐘、鳴りも出づれば、せつなくも胸せまり思ひぞ出づる われも、かなた かなた
来し方に、涙は湧く。 吹きまくれ逆風よ。

4. 海よ(催眠歌) アンドレスピール
海よきかせておくれ、お前がころがしてみた頃のことを
お前はいつまでも飽きないか?
お前が砕いて砂にする岩のことを
お前の波のことを お前の沫(しぶき)のことを
お前の泡のことを、お前の匂ひのことを
お前の露が島に芽生えさせ
お前の風がいちめる松の木のことを。
牛乳のやうな お前の夜明のことを
お前の中に生れ、殖えて、さうして揺れてゐる
魚のことを、貝のことを、藻のことを、海月のことを
さうしてお前の中に死んでゆく諸々のことを
お前は何時までも飽きないか?
きかせておくれ、お前をひきつける靑空のことを
お前の水に水鏡したがる星のことを
(お前の波は休みなくその影をくづしてゐる)
夜明にお前をのぐれ、お前を呼吸し、お前をひきずる太陽のことを
夕暮、お前は太陽を自分の臥床に引止めて置きたいのだが
太陽はいつも逃げてしまふ。
きかせておくれ、頃のことを。
お前はいつまでも飽きないか?

5. 秋の歌 ポール・ヴェルレーヌ
秋風のヴィオロンの節ながき囁泣
もの憂き哀しみにわが魂を痛ましむ。

指揮者プロフィール



緒方秀政

大学にはいつてからは、メンネルコールでの演奏活動のみにとどまらず、ママさんコーラスに赴いての合唱指導など、音楽創造への献身は驚異的なものである。また昨年は、土曜コンサートで、京都合唱連盟の大学部会合同演奏の指揮を振るなど、彼の音楽センスの高さも、他団員の比ではない。そんな彼なのに、女性との浮いた話が全く無いのは何故だろう……人にものを頼まれると、「任せとかんかい」練習が終わると、「酒持って来んかい」彼は我々メンネリアンの頼もしい親分である。

ピアノ伴奏



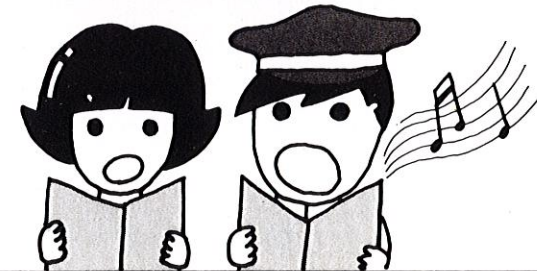
山本 篤子

昭和49年、甲南女子高校卒業。昭和53年、相愛女子大学音楽部器学科ピアノ専攻卒業。武田邦夫、井口基成、志賀宗三郎の諸氏に師事、大学在学中より、関西の数多くの合唱団の伴奏をつとめる。現在、女声合唱団セシリア専属ピアニスト。

歌え青春、ひびけ心に!

声高らかにミドリノ

若いうたごえは燃える生命の
ひびきをつたえます。中信も
そんなはつらつとした姿勢で
日々のお役に立ちたいのです。



中信
中央信用金庫



(1980年1月27日第48回関西学院グリークラブリサイタル "Jesus Christ Superstar" より)

今より時をさかのぼること81年、1899年、神戸市郊外原田の森に日本最古の男声合唱団として関西学院グリークラブは誕生しました。以来81年の間、学院の恵まれた環境と宗教的雰囲気、内外の暖かい御指導、そして何よりも幾多の先輩方の努力によってはぐくまれてきました。

さて、本年は、最上級生の努力によるものかどうか、50余名の新入生を迎える事が出来ました。1971年に当時の現役メンバー、新月会の方々の努力、また外部よりの暖かい御支援によって建設されたグリーホールもいささか手狭まとなってきました。演奏会においても、全員が舞台上立つスペースがあるかどうかを心配せねばならない、という嬉しい悩みが増えました。

昨今は、自分の大学の校歌が歌えなかったり、自分の大学のことを好きとも嫌いともつかぬ大学生が多いようです。この様な中で、グリーメンは、校歌が歌えるのはもちろん(もっとも、メロディーパート以外のパートのメンバーで自分のパートをメロディーと思っている者もある様ですが)、学院を愛する者がほとんどです。4月の中央芝生で勧誘した事、された事、また、誰もいない芝生でのパート練習、第5別館下でのミーティングで激論をたたかわせた事、とにかく、私達の思い出は学院と結びつくことが多く、いつの間にか、自分の家庭のように思うようになるのです。私達は常にグリークラブである上に「関西学院」の4文字のあることを忘れてはならないと思うのです。

さて、本日は、私達の本拠地とも言える大阪フェスティバルホールでの新入生を加えた初ステージです。緊張の一年生、そろそろクラブを支える意識の強くなってきた二年生、責任感の強くなる三年生、就職もほぼ決まり(9月25日現在の子供)、残りのグリーライフでの生きざまを大切にしたいと願う四年生。皆、思いは様々ですが、日々鍛えた練習の成果を、関学グリーの「メンタル・ハーモニー」を、皆様に聴いていただけるものと存じます。

約110名の部員は、林雄一郎、畑中良輔、北村協一、大久保昭男諸先生方の御指導の下、より輝やかしい歴史の一ページを飾るべく厳しい練習をつんでゆく覚悟です。

今後とも、私達関西学院グリークラブに対する皆様の遠慮のない御批判と、変らぬ御声援をお願い申し上げます。

第49回関西学院グリークラブリサイタル

- | | | | |
|-----|---------------------------------|----|------|
| I | MISSA QUARTA 作曲A.LOTTI | 指揮 | 林雄一郎 |
| II | 男声合唱と二台のピアノのための「レクイエム」作曲三木稔 | | 北村協一 |
| III | Love Rock Musical "Hair" 編曲北村協一 | | 神田裕史 |
| IV | 男声合唱組曲「島よ」作詩伊藤海彦 作曲大中恩 | | |
| V | 男声合唱組曲「雨」作曲多田武彦 | | |

1981年1月18(日) 2:00P.M. 日本青年館大ホール
 1981年1月24(土) 6:00P.M. 神戸文化ホール大ホール
 1981年1月25(日) 6:00P.M. 大阪フェスティバルホール

■連絡先
 関西学院グリークラブ
 0798(52)6471

Negro Spirituals

南北戦争終結の翌年(1866年)にフィスク大学が開放され、黒人達に教育の自由が与えられるようになった。この大学でジョージ・ホワイトの率いる合唱団が歌った黒人音楽の中で、特にその中心となった宗教的民謡をさして「スピリチュアルズ」と彼等が呼んだため《黒人霊歌》の語が生れた。

黒人霊歌は、世界の民謡の中でも最も特徴的なものといえる。アメリカにしかない民謡であるが、その民族性の根源は、いうまでもなくアフリカにある。アフリカ人という種族が、あらゆる機会に歌をうたう人種だということと、楽器でないものも含めて、あらゆるものを打楽器としてたたいて、うたう伴奏にするという、リズム感覚の本能的な鋭敏さとが、共に、奴隷生活という、想像を絶する悲惨な生活の中で、陽気ともいえるような数多くの歌を生んでいった原因となっている。

黒人霊歌には、大きく分けて三つのタイプがある。

①「応答歌」 リーダーがひと声うたうと、それに唱和して群衆がコーラスで応えるという、世界中のどの民謡にも見られるスタイルである。

②「憧憬歌」 ゆったりしたテンポで、天国や安息の地を憧れるもので、数は少ない。

③「躍動歌」 速いテンポ、シンコペーションを多用したリズムでうたわれ、ここからジャズが生れた。コミックな内容や、天国に到達できた喜びを表現した陽気な気分のものが多い。

Ain't-a That Good News!

「俺は天国で王冠を授かるんだ。いい知らせじゃないか!」よい知らせ(解放)への期待と、黒人本来の楽天性とが結びついて生まれた明るい歌。

Were You There?

「あなたは、主が十字架につけられた時、そこにいたのか?」と、すべての人に、厳しく問いかける。

If I Got My Ticket, Can I Ride?

「いままで天国へ行く機会がなかったのです。キップはどこで手に入れるのでしょうか。手に入れたら、すぐ天国へ行けるのでしょうか。」

Nobody Knows De Trouble I See

「誰も知らない私の悩み。知っていて下さるのは神様だけ」とうたう有名な霊歌。

Didn't My Lord Deliver Daniel

ダニエルは、旧約聖書に登場する知力優れ、夢を解くことが出来た人物である。そのダニエルは、同僚のねたみでライオンの檻に入れられるが、日頃の神への祈りを神は見捨てず、彼を救う。このように神は信仰厚き者を見捨てたことはないのだから、どうして我々が救われぬことがあろうか?最後の審判の日にはきっと救われるさ。

指揮者プロフィール



神田裕史

昭和32年、神戸に生まれる。4才の時よりピアノを始め、志水英子氏に師事。16才より声楽を木川誠氏に師事。関西学院大学法学部に進学。指揮法を北村協一氏に学び今日に至る。高校時代、陸上部でボクシングをやった経験から操り出す「パンチ指揮法」は関西では有名。(写真参照)しかし、譜持ちで練習した曲を、本番では暗譜で歌わせる恐い指揮者として、部員の尊敬を集めている。

創立80周年記念



慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団 第105回定期演奏会・大阪公演

- | | | | | | |
|-----|---------------------|-----|-------|-------|----------|
| I | シベリウス歌曲集 | 指揮 | 木下 保 | バイオリン | 本庄 篤子 |
| II | JAGDLIEDER(狩の歌) | | 畑中良輔 | ホルン | 桐朋学園音楽学部 |
| III | 男声合唱組曲 北斗の海 | | 藤尾和巳 | | |
| IV | オペレッタ Merry Widowより | ピアノ | 三浦洋一 | | |
| V | 男声合唱曲 岬の墓 | 独唱 | 小泉 恵子 | | |

1980年11月30日(日) 大阪フェスティバルホール 全席自由 800円

開場 6:00P.M 開演 6:30P.M

お問い合わせ ☎0723(65)5431 野口



大阪大学男声合唱団、それは一言で特徴を言い表すには、あまりに複雑怪奇な集団である。わが団の団員を数名でも御存知の方は、おそらく、彼らがそれぞれあまりに特異な個性を持っている事に、当惑されたであろう。

果して、阪大男声メンの真の姿はどのようなものなのか。今夜はこの紙面を独占して、その分析を試みたいと思う。筆者長年の研究の結果、全体としては不可解な阪大男声も、構造別に分類してみると、興味深い共通性をそれぞれの集団が持つことがわかった。例えば、パート・学年・出身校別に各集団は面白い特徴を示すが、これらの分析結果は、かの有名な「定演パンフ」に譲り、今回は学部別構造分析による成果の一部を紹介したい。(尚、カッコ内はその学部生共通の特技)

- 人間科学部…外見はおとなしいが、何を考えているのか空恐ろしい存在。団員を心理学の実験材料ぐらいに思っているであろう。(条件反射)
 - 法学部…「司法試験」という悪性のはしかにかかり、休団する者が多くて困る。それ以外の者はよく働く。(分裂病)
 - 経済学部…さすが暇な学部。団内の役職、仕事を一手に引き受けている。他学部の者はもっと感謝せよ。(勉強！)
 - 文学部…(経済学部より)一言「君達。たまには勉強しなさい」(暇つぶし)
 - 基礎工学部…過去我団を技術・運営の両面で支えた人材を多く輩出している。しかし、時々「百年の不作」を産み、その処置に困っている。(殺つぶし)
 - 理学部…常人には理解できぬ音階とユニークな音楽性を持って入団して来る者が多い。ねえ〇〇君、2度音程取れるようになった？(ユニゾンでハモルこと)
 - 医学部…授業が忙しい割には、国内でも活躍する。オモチャ・オカマ・ソドミ等、性格異常者多数(脳殺技)
 - 歯学部…他に忙しい事が多いらしく、なかなか練習に来ない。(養隠れの術)
 - 薬学部…現在団員数ゼロ、噂によると女ばかりで男は虐待されているそうだ。(?)
 - 工学部…なにせ、18学科3000人という大所帯ゆえ、以上9学部の性質を全て持つ。加えて毎年留年者を数多く出し、また自分の専門(主に麻雀)以外は幼稚園児にも劣るといふ。(女と単位にフラレルこと)
- 以上、学部別特色を簡単に紹介したが、これに他の分類方法(前述の他、応援球団別、昼食メニュー別他…)の成果をn次元的に組み合わせたものが、阪大男声の全貌であると言える。しかも、阪大男声は、最近、この多彩な個性とエネルギーを活かした「かけ声と迫力の阪大」から「トーンの阪大」へと姿を変えつつあるから、ますますもって解明し難い怪物ということになる。その変貌過程に対する動学的分析の興味もつきないが、今宵はひとまず、変貌の一過程である第5ステージをじっくり聞いて頂きたい。そしてこの演奏が、「阪大男声とは何か」という謎を解く一つの鍵となることを願いつつ筆をおく。80. 11. 3. 於フェスティバルホール。
他学部の悪口を書き過ぎて、この演奏会終了後、退団必至の某団員。

大阪四大学合唱連合

- 12月7日 大阪市立大学グリークラブ第30回定期演奏会 2:00 森ノ宮ピロティホール
- 12月8日 東京都立大学グリークラブ 第24回定期交歓演奏会 6:30 森ノ宮青少年会館
大阪府立大学グリークラブ
- 12月12日 大阪外国語大学グリークラブ第24回定期演奏会 6:30 森ノ宮青少年会館
- 1月14日 大阪大学男声合唱団第28回定期演奏会 6:30 大阪フェスティバルホール

～レクイエム～

この詩は、ポリネシア・マンガヤ島住民の「ヴェラを悼む葬送の歌」を元に翻案修正が加えられたものです。三木稔氏は、これを「現代の恐るべき数々の殺戮によって天寿を全うせず昇天した魂への鎮魂歌に植え直した」と記しています。

尚、この作品はバリトン独唱、男声合唱、そしてオーケストラの為に作曲されましたが、作曲者自身によってピアノ・オルガン用にも編曲されており、今宵は伴奏にピアノ二台を使用し、演奏も都合により第3楽章まで御送り致します。

～対岸への対話～

第1楽章：

聴こえるか友よ 海鳴りの声が
あの松の林の蔭の
大岩の上で飛び散る波の音だ
さあ、お別れの時が来た
どなたもお支度は喪服に花束

さあ行け あそこの扁平な岩まで
あそこであつて 順風の来るのを待とう
おまえを海の向うへ渡す風を

あの深く うす暗い断崖
不安定な石の上か
おゝ わたしの魂を休ませてくれ

聴こえるか友よ 海の音楽が
お前は 偉い悪い旅人
きょうから住む国と決ったあそこは
大口あいた墓穴が通路だ
さあ、お別れの時が来た
どなたもお支度は喪服に花束

第3楽章：

急げ 急げや
船出の場所へ
気をつけろ 足をふみはずすな
返れ 引返せ
船出はずまい
岩も叫ぶ 木も叫ぶ
海の風さえ取り乱している
急げ 急げや
船出の場所へ急げ

岩道では誰も彼も足を痛めたらしい
しゅろ 棕櫚の林の間を縫って
あれが淋しい彼岸への道
どうやら道の半分は来た
日が落ちるか
暫く待とう……………

「かけ声の阪大」が、その殻を破り、新たな飛躍を遂げるため、不得手な分野の曲にも敢然と挑み始めました。この新しいエネルギーに乞う御期待！

指揮者プロフィール



平松正嗣

経済学部4回生。第27回定演で「ウェストサイド物語」を振りデビュー。その指揮する後姿(写真)にシビレた中年女性は多数。スポーツ、遊戯全て万能で、幼稚園児憧れの的でもある。要するに良き息子であり、良き兄貴ではあるのだが……。本人より一言「誰やこんな写真載せたのは。オーディション覚えとれ。」

ピアノ伴奏

羽田規子

昭和55年大阪教育大学特設音楽課程ピアノ科卒。奈良県新人演奏会出演。小柳芳子、田中紘二両氏に師事。現在、東大寺学園非常勤講師。

中西利果子

昭和55年大阪教育大学特設音楽課程ピアノ科卒。関西新人演奏会出演。瓜原一勲氏に師事。現在、同大学院在学中。

琴の音が流れる和風のお店です

甘党喫茶ルーム



お好み焼ルーム

大阪駅前の老舗

当店独得の風味をご賞味下さい。

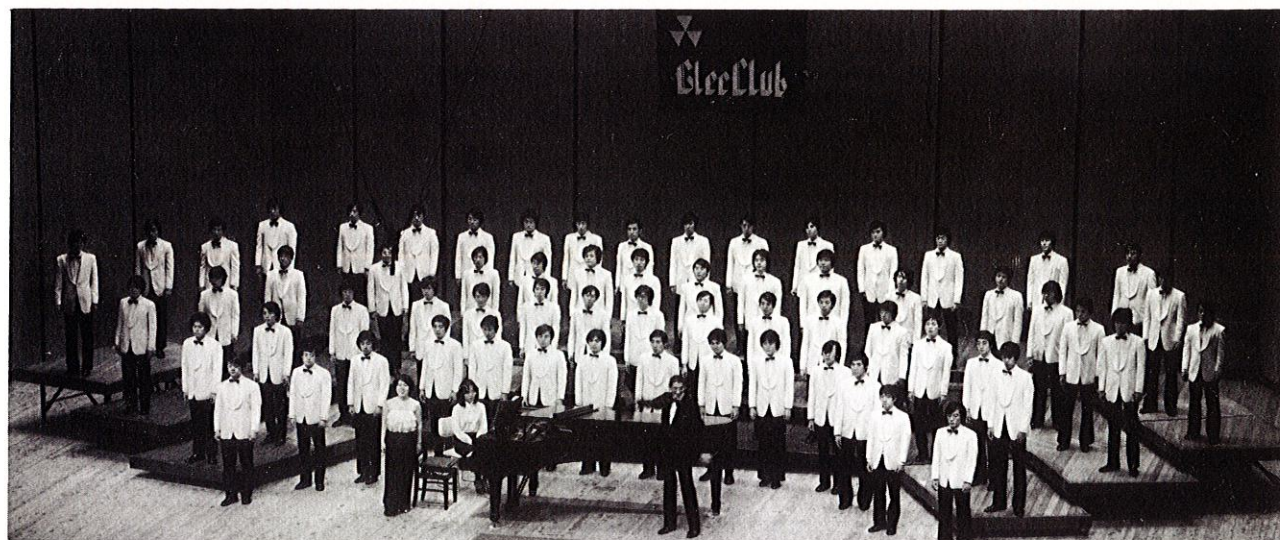
■営業時間：午前9時30分～午後10時
■定休日：毎月第2日曜日

大阪市北区梅田1丁目3番地 大阪駅前第1ビルB1 TEL 346-5727-341-6563

甘党の店



inaka



同志社グリークラブの歴史はさかのぼること76年。小さな聖歌隊が現名誉顧問であられる片桐哲先生によって「グリークラブ」と名付けられたことにはじまります。中国や台湾に長期演奏旅行をした昭和初期、戦後の混乱期に飲まず食わずの中でも歌い続けた昭和20年代、宿敵関西学院グリークラブを破り、全審査員一致という前代未聞の全国コンクール完全優勝をなした昭和30年代、ニューヨークおよびワシントンで開催された第4回世界大学合唱祭に日本代表として参加し、国際親善に寄与した昭和40年代、そして、昨年の夏は日本の合唱団としてはじめて中国演奏旅行を行ってまいりました。そして今年、六月の東西四大学演奏会でライバル意識を燃焼させ、立教との交歓演奏会で相互の友情を深め、7月のプリンストン大学との演奏会では海を越えた親睦の輪を広げて、今宵、関西の他5大学の合唱仲間との演奏会を開くに至りました。こうして演奏会が開けますのも皆様の相変わらぬ暖かい御支援の賜と部員一同感謝しております。

さて、私達は、日本各地から必然性と偶然性を持ち、大樹のもとに集まってまいりました。「生きた音楽」の創造という目的をもって。私達の演奏は完成とは程遠い未熟なものです。しかし、音楽に対する卒直さと完成を目指すひたむきな情熱のある演奏は、聴衆との間に感動を呼ぶものであり、そこに「生きた音楽」が存在すると信じています。四分の三世紀にもわたる伝統と重厚なハーモニーはその明かしてあることを私達は忘れてはなりません。その長く輝かしい伝統は、授かる私達にとって大きな誇りであり、先輩方の合唱へのひたむきな情熱がひしひしと伝わってくるのです。入部して、四回生最後の演奏会、我クラブの卒部式とも言うべきフェアウェルコンサートまでの四年間に得るものは計り知れないものがあります。こうした伝統のもたらす環境の中で、ともすれば、あるべき方向性を見失いがちですが、私達はその中であくをかくことなく、おごることなく、クラブの目的を忘れることなく歩んでいかねばなりません。

今後も、福永陽一郎、富岡健、大久保昭男諸先生方の御指導のもとで「同志社精神を載した、メンバー相互のメンタルハーモニー」に不断の精進を続けていくつもりでございます。皆様の多大な御批判、御支援を賜りますよう御願ひ申し上げます。

＊同志社グリークラブ第76回定期演奏会

〔曲目〕 Messe in G-dur F.SCHUBERT (指揮) 富岡 健
 アイヌのウポポ 作曲/清水 脩 池尻隆弘
 雪と花火 作詩/北原白秋 作曲/多田武彦
 アメリカ民謡 編曲/福永陽一郎

1980年12月8日(月)
 P.M6:30 京都会館第一ホール
 〔連絡先〕同志社グリーBOX 075-431-9743

全席自由 ¥800

男声合唱組曲「雪と花火」

両国川開き。人々は隅田川の堤に腰をおろし、団扇を片手に夜空を眺めている。涼しい夜風が頬を撫で、堤はその暑さを忘れたかのようだ。空を眺める人々の目は紺青色に染まり、その中で孔雀玉が割れると、一瞬、堤は静寂に包まれる。……赤や緑の孔雀玉……人々の頭に星のかけらがちりかかり、堤はその微笑を取り戻す。

どこか哀愁を帯びた白秋のこの詩は、私達をノスタルジーの世界へと運んでくれます。もう忘れかけていた子供の頃の淡い情景を思い出させてくれます。目を閉じてこの詩を朗読してみると、エキゾチックな旋律が胸を走り、いつのまにか鴨川の堤に立っていました。

多田武彦氏は詩の選定のウマさには定評がありますが、この詩は特に同志社グリークラブの為に選ばれたものです。氏は28年前、当時黄金時代の絶頂であった同志社グリークラブの名演奏を聞いて、爾来同志社グリークラブの音色を藍色として心の中に納めこんでおられるそうですが、この「雪と花火」の第4曲「花火」を書かれた時も、その藍色をずっと思い浮かべながら作曲されました。以来、先輩方に歌い継がれてきたこの名曲を取り上げるのは恐縮ではありますが、曲の美しさに魅了されてしまった私達はもう歌わずにはいられないようになってしまいました。

指揮者プロフィール



池尻隆弘

昭和33年大阪に生まれる。同志社香里中学に入学し、2年の時よりオルフォイス・グリークラブに入部する。高校卒業までに、トップテナーのパートリーダーと外務マネージャーを務める。同志社大学商学部入学と同時にグリークラブに入部。学生副指揮者として1年間活躍した後、今年1月学生指揮者となり、「栄光への脱出」を振ってデビューする。ステージで左を向く独特なポーズとあの唇は、ユニークとされている。音程の正確さと繊細な指揮をすることで部員からの信頼も厚く、今後の活躍が期待されている。

春夏秋冬…古都へのいざない

東山の高台から古都を一望



京都・東山・けあげ
都ホテル
 ☎(075)771-7111

新幹線口から歩いて1分



京都駅八条口
新・都ホテル
 ☎(075)661-7111

〈指揮者プロフィール〉



浅井 敬壹

昭和14年10月24日、京都に生れる。4才の時、満州に渡り沈み行く真赤な夕陽に向って日劇のワンマンショーを幼な心に夢みて8才で日本に引き揚げる。中学生3年の時、急病の先生に代って学芸会で指揮者としてデビュー、堀川高校から同志社大学に進み、同志社グリークラブの黄金時代を築く。卒業後、合唱団京都工コーを結成し現在に至る。この間コンクールやレコーディングに合唱指揮者として活躍。天逝の才能で創り上げる音楽は他の追随をゆるさない。

現在、関西合唱連盟理事、京都府合唱連盟副理事長、合唱団京都工コー・音楽監督・常任指揮者・団長、住友金属混声合唱団・常任指揮者、全日本指揮者協会会員である。

メッセージ

「六連が指揮できるとは、まったく夢のような気がする。」

同志社グリークラブの前幹事長多々君、六連幹事の北君から「ちょっと相談したいことがあります。」と言われて、京都ホテルの二階ロビーで待ち合せた。多分「福永先生におしかりをうけたので、なんとかしてくれ。」位の話だと思って、気楽に出かけたら、なんと「関西六連の合同指揮をしてくれませんか。」とのこと。さすが、これには驚いた。全国に素敵な先生が、いっぱいいらっしゃるのに、何というまぢがいかな？ 私には、鈴木内閣の誕生とまったく同じ気がする。しかし、決まり方がどうであれ、私に決めてもらえたのだから、正直こんなうれしい事はない。フェスのステージに350名の男性が並ぶという。今から胸がわくわくする。壮快である。

何を振ろうかと、考えに考えた末、ショスタコヴィッチの「十の詩曲」から四曲を振らせてもらう事にした。（本当は、この曲以外男声合唱曲を私は知らないのである。）

真赤な太陽、どこまで行っても山一つない草原、小便すると出口から出た瞬間に凍ってしまう身を切る寒さ、私は三才から八才までを満州で過した。当時は幼なかつたけれど、大陸のスケールの大きさは、今もはっきり身体にしみついて離れない。その為か、合唱音楽をはじめてから、今日までの約28年間口シアの音楽が、いちばん私に合っている気がする。（スケールが大きいという点でだと思うが）

アフガンに軍事行動をおこしたソ連はきらいだが、ロシア革命を成功させたロシア民衆の真赤な血には、言葉では言いあらわせない共感をおぼえる。この正義のための戦いの苦しみ、悲しみ、そして勝利の喜びを男性350名の歌声で高らかに歌いあげます。御期待下さい。

指揮者 浅井 敬壹

ショスタコヴィッチ「十の詩曲」

ディミトリ・ショスタコヴィッチは、1906年ペテルブルグの鉱山技師の家に生まれ、9才の時、母からピアノを習い、同時に作曲を始め、11才からグラッセル音楽学校で正式に作曲を学んだ。その後レニングラード音楽院に入学し、ピアノをレオニード・ニコライエフ、作曲をグラズノフ等について学んだ。19才の時、「交響曲一番」を作曲、翌年レニングラードで初演され楽界の注目をあびるという俊才ぶりであったが、ピアノの方も相当なもので1927年ショパン・コンクールで二位に入選したことがある。

ショスタコヴィッチは合唱曲でも良い作品を多く残している。特に有名なものは、1949年に作曲された、スターリンの自然改造大植林計画をたたえる、オラトリオ「森の歌」があげられる。他にはオラトリオ「わが祖国に太陽は輝く」などがあり、その題名をみてもわかるように、社会主義リアリズムの立場に立った作品が、他のジャンルには多く見受けられる。

さて、今宵の合同ステージは、現在、京都エコーの指揮者として活躍しておられる浅井敬壹氏をおむかえして、ショスタコヴィッチの「十の詩曲」から4曲を選んで演奏する。

この組曲は、もともとは無伴奏混声四部合唱のために書かれたので、「革命詩人による十の詩」とも呼ばれている。男声版編曲は1965～1968年にかけて福永陽一郎氏によって成され、10曲の中から6曲を選び、ディミトリ・ショスタコヴィッチ「十の詩曲」より、「六つの男声合唱曲」として発表された。

5. 鎮魂歌

陽は落ち つつおとも
はやたえぬ
流れし血の色も
なお残る兵士の
あさき夢

倒れししかばねに
悲しみの
うめきをもらしつづ
冷たき風吹きて
わたりゆく

眠れよ やすらかに
我が友よ
東の空白く
明るみぬ

戦い傷つきし
我もまた
新たな戦いに
いでたたん

眠れよ やすらかに
眠れよ 我が友よ

深い霧たちこめる
真夜中に
明日への貯えを
かためつづ
ねむれよ 我が友よ
東の空白く明るみぬ
とこしえに忘れず
汝が誓い

陽は落ち つつおとも
はやたえぬ
流れし血の色も
なお残る兵士の
あさき夢

6. 歌

死せるものに涙もて
悲しむをやめよ
つよく立ちてすすむもの
うけてよ わが歌

倒れし者 過ぎし日の
歌をおもいだせ
胸にもえたつ炎は
怒りを秘めつづ

涙ぬぐい 勇士らの
いさを たたえつづ
もろて高くさしのべて
誓いも新たに

……死せる友の心つぎ
たち上がれ いまぞ
地上の平和を求めつづ
いしずえ築かん
世界の幸を求めつづ
手に手をとりあい

まなこひらき 悲しみの
霧の彼方見よ
夜あけすでに近づきて
湧きあふれる歌

ゆけ わが歌 飛びゆけ
翼にのり 飛びゆけ
若きちから 限りなく
すすめ！
ひびけ とどろけ 高らかに
遠く わが歌とどろきゆけ
地の果てまで
若者の世界
若者のねがい
ひびきわたれ

ゆけ この歌 翼をもて！
戦いつきぬけて
すべてのいのちを燃えさせたため
わが歌ゆけ！

山の彼方まで 海の彼方まで
ゆけ わが歌よ 飛びゆけ
明るい陽よ 春の日よ
のぞみ満ちあふれた花咲く日よ

重きさだめ はらわれて
暗闇去りゆき
大地ふかく息づける
希望のいのち 見よ

きけ とどろく海鳴りを
どよもすいかづち
命に眼覚めし春に
湧きあがる歌よ

さやかに朝風は吹き
よみがえる大地
小川の水は青みて
せせらぎは歌う

花さく春の朝に
大空見上げて
われらが声のかぎりに歌う

自由の歌 われらの歌声よ
ひびきわたれ いざ！

1980. 5. 3 (土) …………… (於) 関西大学グラウンド

恒例、春の運動会は、5月3日快晴の下、関西大学グラウンドにて盛大に行なわれました。当初会場がなく、開催が危ぶまれましたが、六連委員による徹夜の場所取りと、関大グリー有志の早朝からのグラウンド整備により、無事定刻開始。

戦前の予想では、連覇を狙う関学に、根性の関大、体力の阪大がどう対抗するか。農協青年パワーの立命、少数精鋭(?)の甲南が台風の目となるか。同志社が初のAクラス入りを果たかが焦点でした。

応援女子大と仲良く入場行進、開会式のあと、競技はマラソンからスタート。以下11人12脚、麻雀、パチンコ、体力競争、出勤レース(女の子に服を着せてもらえるので出場希望者殺到)縄跳と応援女子大も交えての熱戦が続きます。そして午前中のメイン、指揮者・部長レース。これは毎年レース後、死者の出る悲惨な競技ですが、それでも団の名誉をかけて、コーラ、餅、羊かんを必死で詰め込む彼らの姿は、涙ぐましいものでした。

さて今大会も、いろいろなハプニングがありましたが、最大の話題は、マラソン京都八坂神社往復コースで、同志社A選手が、新幹線を利用し、執念で1位を勝ち取ったことでしょう。

午後は、六連名物ラブ・アタックで始まり、今回新種目のドッチボール、騎馬戦、そしてメインのスウェーデンリレーと、競技はいよいよ大詰めへ。

経過は予想通り、関・立・阪・学四校が僅差で並び、最後まで優勝の行方がわからぬ混戦。しかし、伝統的にスウェーデンに強い阪大が、逃げ切りを計る立命・関大を抜き逆転優勝、昨年の雪辱を果たしたのでした。2位は関大、以下、立命、関学、同志社、甲南の順でした。閉会式は、全員で U Boj を合唱、秋の再会を誓って、激動の1日が終わったのでした。

甲南大学グリークラブ ★ 神戸海星女子学院大学グリークラブ



その日は、前日の雨でグラウンドはどろどろ。でも、青空の広がるいいお天気で、「あつ〜い日焼けしそう」という感じでした。思い出すのは4月29日、運動会に向け?結束を固めるためのオリエンテーリング。若き者も、老いたる4回生も、汗を流しながら甲山へ登ったのでした。その結果、親睦はバッチリ深まり、「運動会も頑張りましょう!」と相成りました。

さて、入場行進。あたりを見回すと、他の応援団は、Gパン姿なのに、海星は約2名を除きスカート姿。何となく悪い予感が……。始まってみると、意外に善戦、でも浮かれている間もなくどん底へ。せめて最下位だけは避けたかったけど、勝敗は別として、久しぶりに「運動会」という雰囲気を楽しむことができた楽しい一日でした。甲南の方々とは今まであまり御縁がなかったんですが、今回その実態を拝見すると、一言で言えば、つまり繊細なんですね。そして、たくましくはないけど、頼もしい人達なんですよ。さあ今宵、あの日の様に、NさんもSさんもKさんも!! 繊細なハーモニーで、いざ勝負!

関西大学グリークラブ ★ 甲南女子大学コーラス部

第7回関西六大学合唱演奏会が開催されますことをお喜び申し上げます。

六連演奏会といえば、何といても思い浮かべるのは、六大学運動会のことです。思い出せは5月3日、抜けるような青空の下、私達甲南女子大学コーラス部員十数名は関西大学グリークラブの応援に駆けつけたのでした。関大グラウンドは白熱したゲーム展開に、声をからした応援でわいていました。関大グリーの競技にかかる意欲は、他大学を寄せつけないものがあり、特にドッチボールでは、全勢力を傾けて一方的勝利に終わったのです。私達の応援が足りなかったのか、惜しくも優勝はのがしてしまいましたが、とにかく楽しい1日を過ごさせていただきました。

このように六大学が1つになり、大きな輪を作り、広げていくことによって、これからもよりすばらしい演奏会が開かれることを心から望みます。



立命館大学メンネルコール ★ 大阪樟蔭女子大学コーラス部



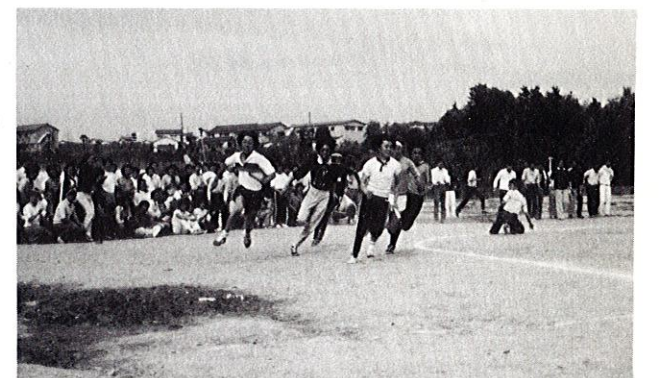
第7回関西六大学合唱演奏会の開催、おめでとうございます。あの六連の運動会で立命館大学メンネルコールの応援をさせて頂いてから、はや半年が過ぎました。前日までの天候があまり思わしくなく中止になるのでは?とちょっぴり心配していましたが、当日はグラウンドコンディションは最高とは言えないまでも、まずまずの晴天。樟蔭のモットーである「何事にも真剣に取り組む」の意気で我を忘れ、一生懸命応援に競技に参加させて頂きました。

惜しくもメンネルは3位に終わりましたが、久々の上位進出とか?私達の応援の賜物ではないかと自己満足しております。とは言うもののメンネルの方々の団結力の大きさと個人的実力に私達も圧倒された1日でした。

今宵のステージでもきつとあの70数名の部員の方々の和がすばらしい演奏を生み出されることでしょう。声を出しての応援が出来ないのが残念ですが、部員一同、客席から影ながら応援させて頂きます。

関西学院グリークラブ ★ 神戸女学院大学コーラス部

第7回交歓演奏会おめでとうございます。関西六連といえば、すぐに思い浮かべるものに運動会があります。今年も春に行なわれたんですが、私達は関学グリークラブの応援をさせて頂きました。朝からお弁当作りに大奮闘し、会場の関大グラウンドへ駆けつけると全くもう……運動会でした。運動会なんて本当に久しぶり。どんなんかしら、とワクワクしてたらびっくりしてしまいました。私達……。だってグリーの人達って強いんですもの。日頃の友情とウラミを全部発揮すべく全力で勝負!って感じ。側で見ていたらおもしろかった……。私達応援の者も全員、何かの種目に出させていだいたんですが、後遺症は、やはり学年に応じて様々だったようです。結果は、私達の応援も空しく(それがおきな要因との説もかなり強力)惜しくも優勝は逃がしましたが、本番である今宵は日頃の練習の成果を遺憾なく発揮されますよう、お祈り致します。



大阪大学男声合唱団 ★ 武庫川女子大学コーラス部



勝利の女神(?)と言われている、武庫川女子大学コーラス部へ。私達が阪大さんを応援する意気込みは、もう相当なもので、ナント!全員がジーンズをはいた、3年生主体の応援団でした。応援する声は、どこにも負けなかったと信じておりますが、競技の方では、随分、阪大さんの足を引っばっていたように思います。阪大の方の真剣に競技されている姿を見て、私達の顔は「ポツ」と赤くなりました。(これは暑さのせい?) 2次会では、阪大さんの隠れた一面を見ることができ、最高に楽しかったです。お子様ランチ(ひかり号ののって出てくる)を無心で食べている姿!! 本当に感激しました。帰りには、私達の学院歌を歌って下さり、またまた感激!! おかげさまで、阪大さんとすっきり親しくなれ、お兄さんができたり、弟ができたり……。これからも仲よくしてね!

同志社グリークラブ ★ 帝塚山学院大学コール・ユニ

こんにちは、帝塚山学院大学コール・ユニです。浪速娘である私達ユニの面々は、京男である同志社Gの方々にあこがれの気持ちを持っておりました。スマートでセンスがよくて優しく……。その同志社Gより六連の運動会の応援をおねがいがされた時はジョーダンかと思えました。期待一杯、夢一杯で応援に行き、同志社ボーイの方々の象徴的光景として深く脳裏に焼きついてるのは、炎天下の芝生に寝そべっての集団日光浴……。etc、やはりこれ程の余裕と貴族・マイペースな冷静さが最初二位という栄光にもかかわらず、五位に脱落した要因となっているのかもしれませんが……。♀アイキョー

さて、今宵の関西六大学合唱演奏会において同志社グリークラブによる新鮮で力強く若々しいハーモニーは聴衆を魅了することでしょう。ピンクのはちまきに親愛の情をこめて、同志社Gに栄光あれ!



メンバー紹介

甲南大学グリークラブ

Table with 4 columns: Top Tenor, Second Tenor, Baritone, Bass. Lists members and their roles for the Glee Club at Meiji University of Kyoto.

関西大学グリークラブ

Table with 4 columns: Top Tenor, Second Tenor, Baritone, Bass. Lists members and their roles for the Glee Club at Kansai University.

立命館大学メンネルコール

Table with 4 columns: Top Tenor, Second Tenor, Baritone, Bass. Lists members and their roles for the Men's Chorus at Ritsumeikan University.

メンバー紹介

関西学院グリークラブ

Table with 5 columns: Top Tenor, Second Tenor, Baritone, Bass. Lists members and their roles for the Glee Club at Kansai Gakuin University.

大阪大学男声合唱団

Table with 5 columns: Top Tenor, Second Tenor, Baritone, Bass. Lists members and their roles for the Men's Chorus at Osaka University.

同志社グリークラブ

Table with 5 columns: Top Tenor, Second Tenor, Baritone, Bass. Lists members and their roles for the Glee Club at Doshisha University.

PS osaka photo

(株)大阪フォト サービス カンパニー

大阪市西区靱本町3-8-8(第3奥内ビル)
PHONE 06(443)7608・7609

NM ニュー ミュンヘン

- 本社 TEL (312) 0131
- 南大使館別館 TEL (211) 7248
- 本店 TEL (361) 7122
- 神戸大使館 TEL (391) 3656
- 北大使館 TEL (312) 9151
- ナンバ大使館 TEL (633) 8461
- 貴賓室 TEL (364) 7122
- 見本市大使館 TEL (573) 4777
- 南大使館 TEL (211) 8827
- 香港店日本料理大阪 TEL (九竜) 674338

★SAPPORO BEER HALL

お食事処・酒房

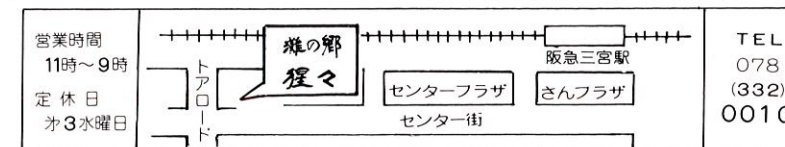
なだ さと
灘の郷

日本調ムードの落ち着いた雰囲気、おでん・焼肉、その他数多くの一品料理を低料金でご用意しております。

焼肉処

しょう じょう
猩々

ゴージャスな山小屋風雰囲気の中、しかも低料金で素晴らしい神戸肉を味わって戴けます。



神戸市生田区三宮町2丁目センタープラザ西館B1 代表者 亀井清一郎 (関西学院グリーンクラブ昭和37年卒)

デザイン・企画

印刷を通じて気さくなおつきあい

中央印刷

各種パンフレット・案内状 チケット類

- 大阪営業所 大阪市南区谷町6丁目40-1 ☎06 (763) 2 6 3 2
第5マツヤビル10F(地下鉄谷町6目下車50m)
- 本店 堺市鳳中町8丁286 ☎0722 (63) 2 2 7 2

◆各校の定期演奏会スケジュール

- '80 12月8日(月) PM6:30
第76回 同志社グリーンクラブ定期演奏会 (京都会館第一ホール)
- '80 12月14日(日) PM6:30
第22回 関西大学グリーンクラブ定期演奏会 (大阪フェスティバルホール)
- '80 12月17日(水) PM6:30
第34回 立命館大学メンネルコール定期演奏会... (京都会館第一ホール)
- '81 1月11日(日) PM6:30
第28回 甲南大学グリーンクラブリサイタル (神戸文化大ホール)
- '81 1月14日(水) PM6:30
第28回 大阪大学男声合唱団定期演奏会 (大阪フェスティバルホール)
- '81 1月18日(日) PM2:00
第49回 関西学院グリーンクラブリサイタル (日本青年館大ホール)
- '81 1月24日(土) PM6:00
第49回 関西学院グリーンクラブリサイタル (神戸文化大ホール)
- '81 1月25日(日) PM6:00
第49回 関西学院グリーンクラブリサイタル (大阪フェスティバルホール)



■ 関西六大学合唱連盟常任委員

甲南大学 佐藤考平 (ステージ担当)
 関西大学 塔筋浩司 (印刷担当)
 立命館大学 中岡博文 (会計担当)
 関西学院大学 木田雅夫 (印刷担当)
 大阪大学 河瀬耕 (ステージ担当)
 同志社大学 大北稔 (幹事)

■ 第7回演奏会実行委員

甲南大学 宮内正彦
 関西大学 米川謙二
 立命館大学 大木雅由基
 関西学院大学 松下浩和
 大阪大学 指野博義
 同志社大学 高沢隆司

六連編集後記

本日はこのパンフレットをお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。このパンフレットが、あなたの生涯を通じての良き思い出となりますならば、印刷を担当した者にとって、これに勝る喜びはございません。第7回という輝かしい(僕達はそう思ってますが)回に当たって、印刷担当として、ハデなものを残したいという野望が常に頭の中にもありました。「金を使いすぎるな!」という、お叱りの声もなく(実は会計を抱き込み)、今回このようなパンフレットが完成致しました。

実はここだけの話ですが、原稿の集まりが遅く、特に、幹事校の某マネージャーは大胆という外なく、笑わずにはおれませんでした。

今回のパンフレットの表紙は、デザインをしていただいた関大グリーの田中昇治氏の意向はどうか分かりませんが、合同曲の「十の詩曲」の舞台であるロシア革命の、夕焼けに染まる戦場跡を彷彿とさせるものと信じております。

このパンフレットをお読み頂き、私達関西六大学合唱連盟について、少しでも御理解頂きましたなら幸いに存じます。

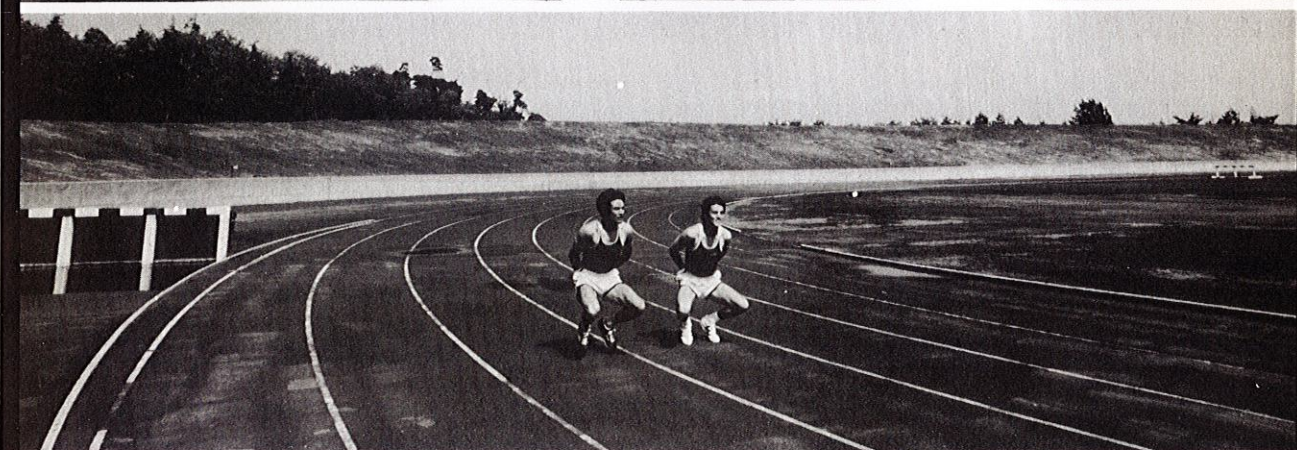
最後になりましたが、編集に当たり、原稿をお寄せ下さった諸先生方、快よく広告の掲載を御承諾下さった広告主の皆様、また、いろいろとアドバイスを頂きました中央印刷の皆様に対し、厚く御礼申し上げます。
 (塔筋浩司 木田雅夫)



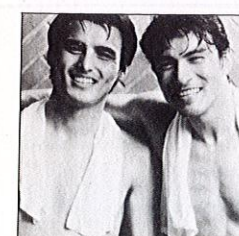
FIELD FOR TOUGH GUYS
CABANA
 SAUNA & POOL



ベスト・コンディションで聞かせよう。



すてきなコーラスは、はつらつとしたコンディションが第一。毎日のレッスンと同時に、青春の汗をたっぷり流す……このことも忘れないように。そこでニュージャパンからの提案。
 都会の中のスポーティ・サウナ“カバーナ”を、新しく君達のカリキュラムに採り入れてみないか。



都会の中のフィールド・プール付サウナ
NEW JAPAN カバーナ ★24時間フルタイム営業
 大阪・南区道頓堀・御堂筋/西
 ニュージャパン・ビル/1・2F, PHONE: 211-0836
 ●サウナコース・¥1,500/深夜・¥1,800
 ●紋入・イレズミの方のご入浴は堅くお断りいたします。

FIELD FOR TOUGH GUYS
CABANA
 SAUNA & POOL
特別割引券
 ●本券を切り取ってご来店下さい。
 ご入浴料金の半額にて
 ご入浴いただけます。